

**問** 改築後の児童の定員について。

**答** 施設の建てかえに当たっては、児童の安全と児童福祉の向上を図るため現在狭隘となつて敷地を拡充するもので、児童の定員については現行どおりで考えている。

**問** 近隣の徳森保育所においては、利便性から脇川、河辺地区の方が児童を預けられていることもあり常に定員に近い状態と聞いているが、そういった状況を考えると菅田保育所の定数を検討すべきではないか。

**答** 菅田保育所は、平成29年度着工を予定してい



改築が予定されている菅田保育所

ることから、来年度中に周辺保育所を含めた入所状況や入所希望者の調査を行つた上で定数の見直しについて検討したい。

**意見** 保育所には50年を超える施設もあり、児童の安全性からも改築などの対策を早急に推進していただきたい。

◆請願第27号「年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書の提出を求めらる請願書」

**意見1** リスク性資産割合を高めるような急激な変更については、国民に対する説明が十分とは言えず、理解の得られていない状況を鑑みれば採択すべき。

**意見2** 国内外の株式、債券の投資比率をまとめた基本ポートフォリオの変更については実施されたばかりであり、株式市場にある運用資金を引き揚げた後の運用も精査すべき

審査結果 継続審査

産業建設委員会

委員長 梶田和美

◆松井家住宅整備事業について

**説明** 国登録有形文化財「松井家住宅」の適切な維持管理及び供用開始に向けて基本構想を策定するもの。

**問** 石垣や家屋など修繕の必要性について。

**答** 石垣については、すぐに改修が必要であるという状況ではない。また、

家屋については、道路に向いている面は健全であるが、山側については、樋に枯葉などが詰まり十分な水はけが出来ない状態が続いていたことから、軒下が著しく腐食しているなど、建物を維持していく上でも出来るだけ早く修繕を行つていく必要がある。

**問** 市で管理するとした経緯及び今後の方針について。

**答** 松井家住宅は、脇川を望む高台に位置し、斜面を上手く利用して築かれた壮大な石垣や優れたデザイン性の家屋などが高く評価され、国登録有形文化財となつている。また、建設当時の大洲の経済人の活躍という歴史を背景にしている点なども、非常に高い価

値を得ていることなどから、市で管理することになった。

現在、文化財評価について教育委員会など関係機関と連携して協議を行つていくところであるが、屋内の清掃など、最低限の維持管理しかできていない現状から、防火・防犯対策の課題もあり、寄贈の手続き等を早急に進めていきたい。

◆指定管理施設管理経費について

**説明** 鹿鳴園テニスコート改修事業に関して、路盤の改良が必要となつたことから工事費を増額変更するもの。

**問** えひめ国体に向け、八幡浜・大洲地区運動公園のテニスコートも改修されたことから、利便性を考えると鹿鳴園テニスコートの利用客は減少するのではないか。

**答** 以前は、一般利用者はもとより周辺にある宿泊施設の宿泊客や学生の合宿など、大勢の方に利用していたが、テニスコートの老朽化により利用客が減少し、さらに、宿

泊客減少の一因ともなつている。また、地元中学生の練習場が、土のコートしかなく、県大会等、大きな大会への出場を考えると、芝のコートでの練習が必要となつてくる。今回の改修により、市内中学生をはじめテニスコート利用者の増加を図り、学生の合宿や観光客のレクリエーションの場として利用促進を図り、周辺宿泊施設の宿泊客増加にもつなげていきたいと考えている。

**意見** 大規模な改修となるので、利用客が増加するよう運営に努力していただきたい。



改修される鹿鳴園テニスコート